

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 4日(金)	試合番号	E-こ	2回戦
種別	少年女子	会場	武蔵村山市総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
北海道			埼玉県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	12	前半	21	34	
	12	後半	13		
		第1延長前半			
		第2延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

埼玉県のスローオフで試合開始。北海道No.11七崎のロングシュートで先制すると、埼玉県No.5大山のポスト、No.9鈴木、No.8森永の速攻で3対1。北海道もNo.3佐々木のロング、ステップで得点するも、埼玉県No.11海老原のミドル、ロングが決まり、なかなか追いつかず12分過ぎで8対4。北海道はNo.9竹林のロング、ステップで応戦する。しかし16分過ぎから埼玉県No.8森永のサイド、速攻などで5連続得点をし、20分過ぎで15対7。その後、埼玉県はNo.8森永の速攻、No.11海老原のミドル、No.2團のサイドシュートが確実に決まり、前半を21対12とリードして折り返す。

後半、北海道が連続得点。埼玉県もNo.4小笠原の速攻などで3連取し、9分過ぎ24対14と10点差に広がる。北海道は埼玉県のディフェンスを崩せずにいる間に、埼玉県は6連続得点し17分過ぎで30対16とする。北海道は20分過ぎからNo.3佐々木の得点をきっかけに4連続得点など、26分過ぎには33対24と追い上げを見せる。しかし埼玉県は追いつがる北海道を振り切り、34対24で勝利した。最後まで諦めない北海道の姿勢に健闘を讃えたい。

送信日時	10月 4日(金)	17:07	送信者名	武蔵村山会場
------	-----------	-------	------	--------